

**INTER COOLER** *Chemical Shine*  
**CS**

“BLITZ” means the ability to progress, every performance parameter of the motor-car. Established in 1980 “BLITZ” has developed and evolved automotive.

取 付 説 明 書

**IMPREZZA**  
**GDB**

**BLITZ**

この度は弊社製品を御買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

### お願い！！

- この取り扱い説明書には製品を使用する際と自動車に装着する際の注意事項が詳しく記載してあります。よくお読みになって、正しくご使用下さい。
- 本書は、いつでも取り出して読めるように車内に大切に保管しておいて下さい。

### 装着車輛可能車輛と製品の仕様

- 車 名：SUBARU IMPREZZA
- 型 式：GDB
- エンジン：EJ20
- 年 式：2005年06月～
- 製品名称：BLITZ INTER COOLER Chemical Shine
- 製品番号：13115

### 製品についてのご相談先

製品についてのお問い合わせ連絡は、お電話またはFAXにて下記宛にお願いします。

- 連絡先：(株)ブリッツ
- TEL：0422-60-2277
- 住 所：東京都西東京市新町4-7-6
- FAX：0422-60-0066

### はじめに確認して下さい！

- この製品は、表記リストの部品及び付属品で構成されています。不足品や不具合のある場合は販売店または弊社までご連絡下さい。
- 本製品を装着前に落としたり、装着時に無理な力を加えると装着不良で空気漏れや故障の原因になる場合がありますので十分に注意して下さい。





























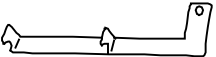
### 重要事項の確認

- 本製品はノーマル車輛を基準に製作されています。社外品（純正品以外）のパーツ（パイピングKIT、ブローオフバルブ、オイルクーラー等）を装着されていたり、事故歴のある車輛の場合は本KITの装着ができない場合があります。
- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。
- 純正のフォグランプは年式/形状により装着付加となります。予めご了承ください。
- 本製品の装着にはSUS POWER AIR CLEANERが必要です。
- 本製品の装着には、専門知識と加工技術、及び特殊工具が必要です。
- 本製品を装着すると、車輛によりブースト圧の調整及び燃料セッティングが必要になる場合があります。
- 作業中に車が動きだしたりしない様に平坦な場所でパーキングブレーキ等をかけて確実に停止させて下さい。また、エンジンが完全に冷えてから作業を開始して下さい。
- 作業はメーカーの発行する整備手順要領書を基本におこなってください。
- 装着後は日頃のメンテナンスを十分に行い、各部の緩み等をチェックし増し締めを行って下さい。
- 表記車種以外の車に取り付ける際の加工については、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書は作業終了後も紛失しないように大切に保管して下さい。
- 一般公道での走行は、道路運送車輛法を守って走行して下さい。

### 取り付け作業の方へ注意

- 品質には万全を期しております、KIT内アルミパイピングの中にバフ等の研磨剤が付着している事が稀にあります。パイプ取り付けの際には、事前に点検・洗浄を行って下さい。

■ パーツリスト ■

インタークーラーASSY	I/C UPRステー	I/C LWRステー	バイパスパイプステー
 1	 1	 2	 1
パイプNO2ステー	カラーφ20-φ12	カラーφ16-φ6	パイプNO1
 1	 2	 2	 1
パイプNO2	パイプNO3	パイプNO4	パイプNO5
 1	 1	 1	 1
パイプNO6	パイプNO7	シリコンホースφ50	シリコンホースφ60
 1	 1	 1	 5
シリコンホースφ70	異径ホースφ60-φ70	ゴムキャップφ6	クランプφ50用
 3	 1	 1	 2
クランプφ60用	クランプφ70用	クランプφ6用	プラグφ34
 9	 7	 1	 1
ボルトM8×12	ボルトM6×16	ボルトM6×20	ナットM6
 6	 2	 2	 1
オイルクーラーステー			
 1			

## □組み付け作業手順□

### ■作業の方へお願い！

- ・作業が終了しましたら、本取扱説明書は、必ずお客様に返却して下さい。

### ■作業に取りかかる前に、必ず下記の点を点検して下さい。

- ・純正のホースやバンド等の部品に、変形、割れ、ひび等の劣化が生じていたら、純正品の新品に交換して下さい。
- ・再使用する純正のガスケット類も、十分に点検して、不具合のある場合は純正品の新品に交換して下さい。

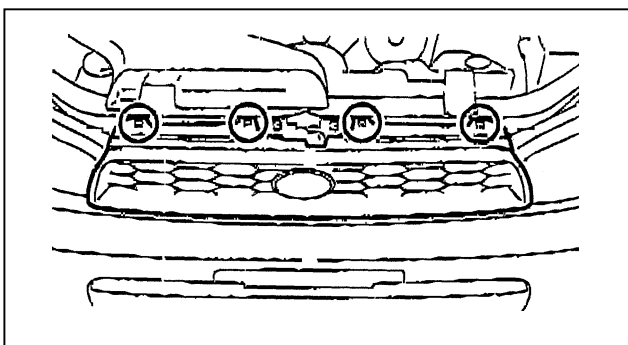
### 警告 作業中の怪我・火傷

- ・装着作業は専門の整備工場などに依頼して下さい。

★本文中の純正品とは、自動車メーカーの標準装着品の意味です。

### ■ノーマルパーツの取り外し■

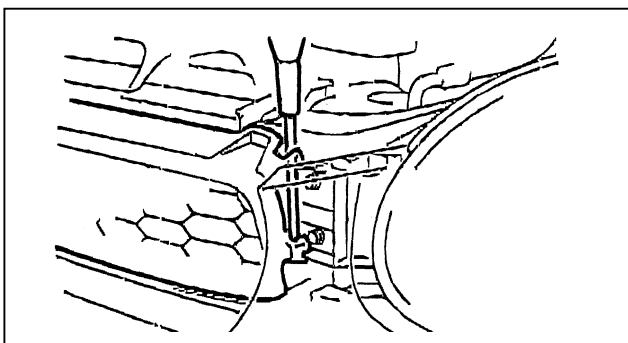
#### 1、フロントバンパー、アンダーカバーの取り外し（C-E型）



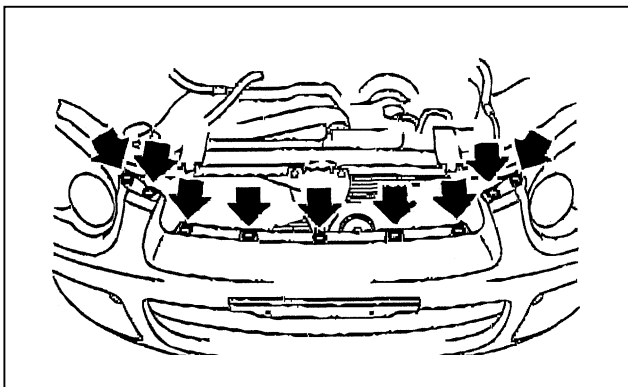
①バッテリーのマイナス端子を取り外して下さい。

②グリルの取り外し

- 1) グリル上部のクリップの取り外し



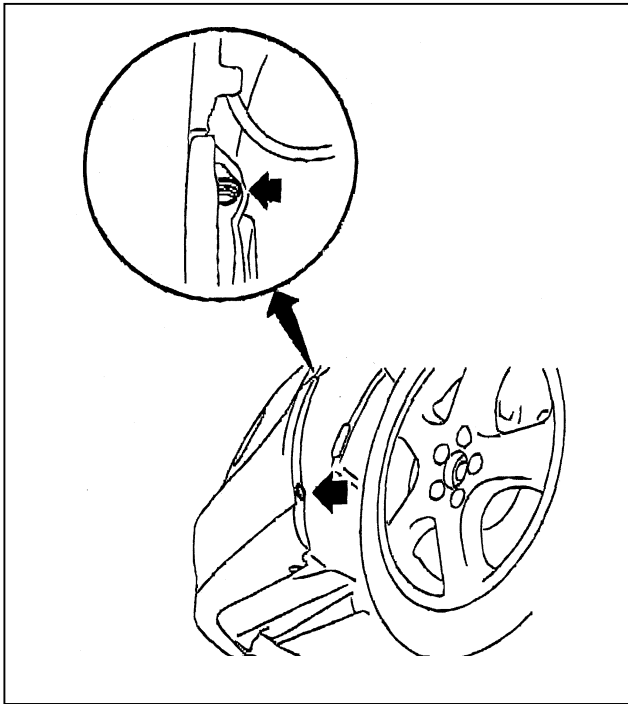
- 2) 下部のフックを左右、取り外して下さい。



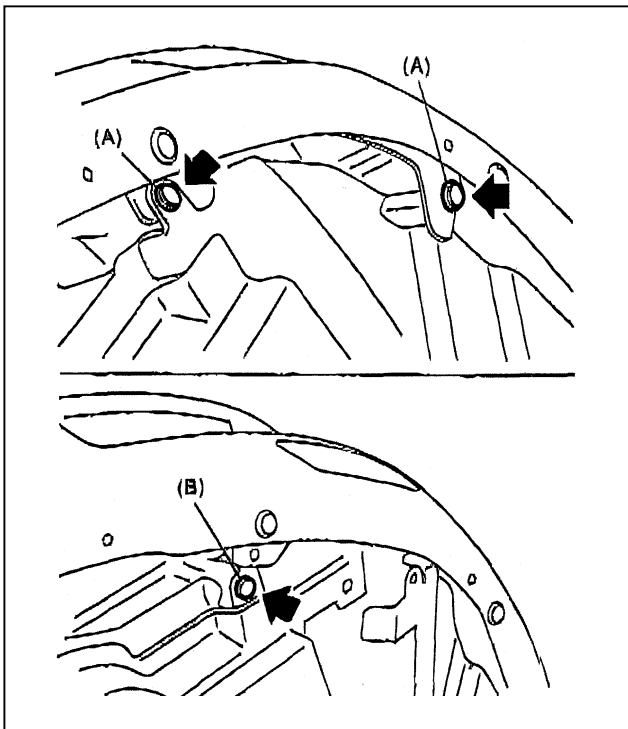
③アンダーカバーの取り外し

④バンパー取り外し

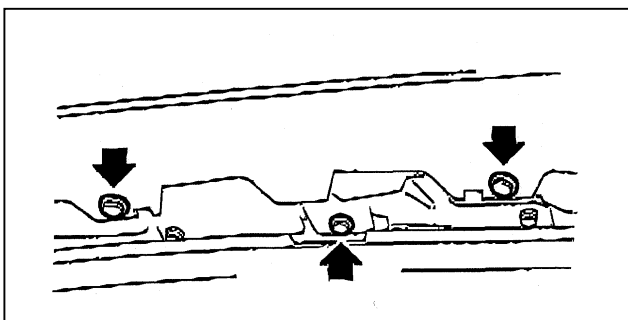
- 1) バンパー上部のクリップを取り外して下さい。



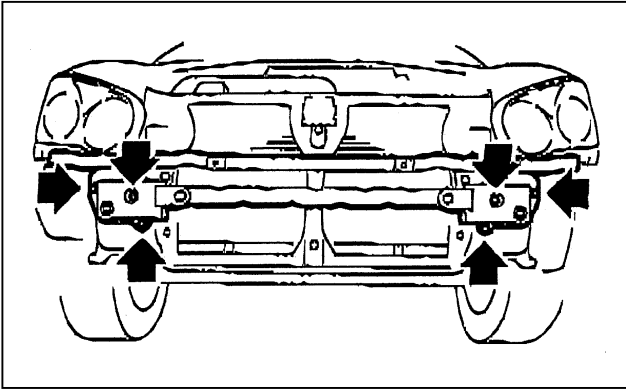
2) マッドガードをめくり、フェンダーにバンパーを結合しているクリップを外してください。



3) クリップ (A) を2ヶ所外してマッドガードをめくり、(B) のクリップを外してください。



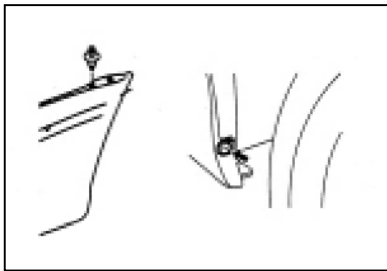
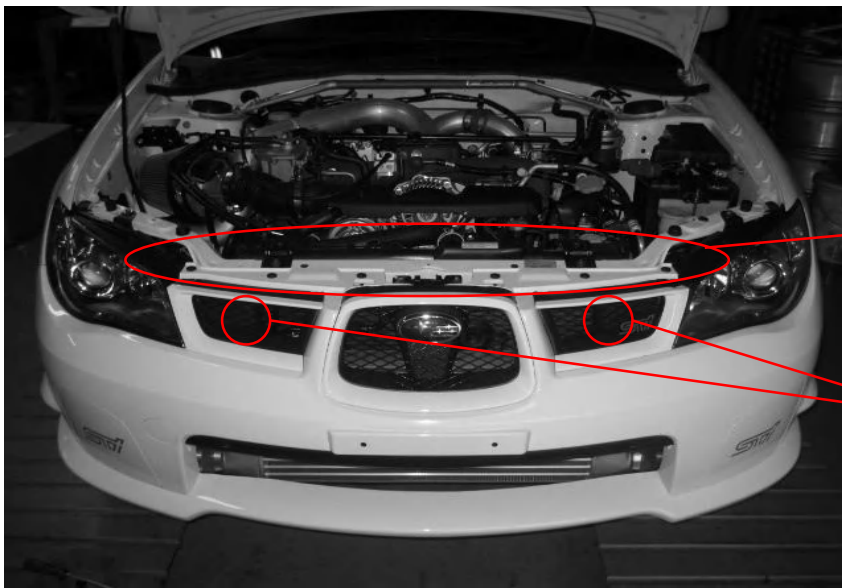
4) バンパー中央部のクリップを外す。  
5) フォグランプのハーネスを取り外す。  
6) バンパーを車体から取り外して下さい。



⑤バンパービームの取り外し

**注意** ボルト、クリップ類は再使用します。紛失しないように注意してください。

フロントバンパー、アンダーカバーの取り外し (F型)

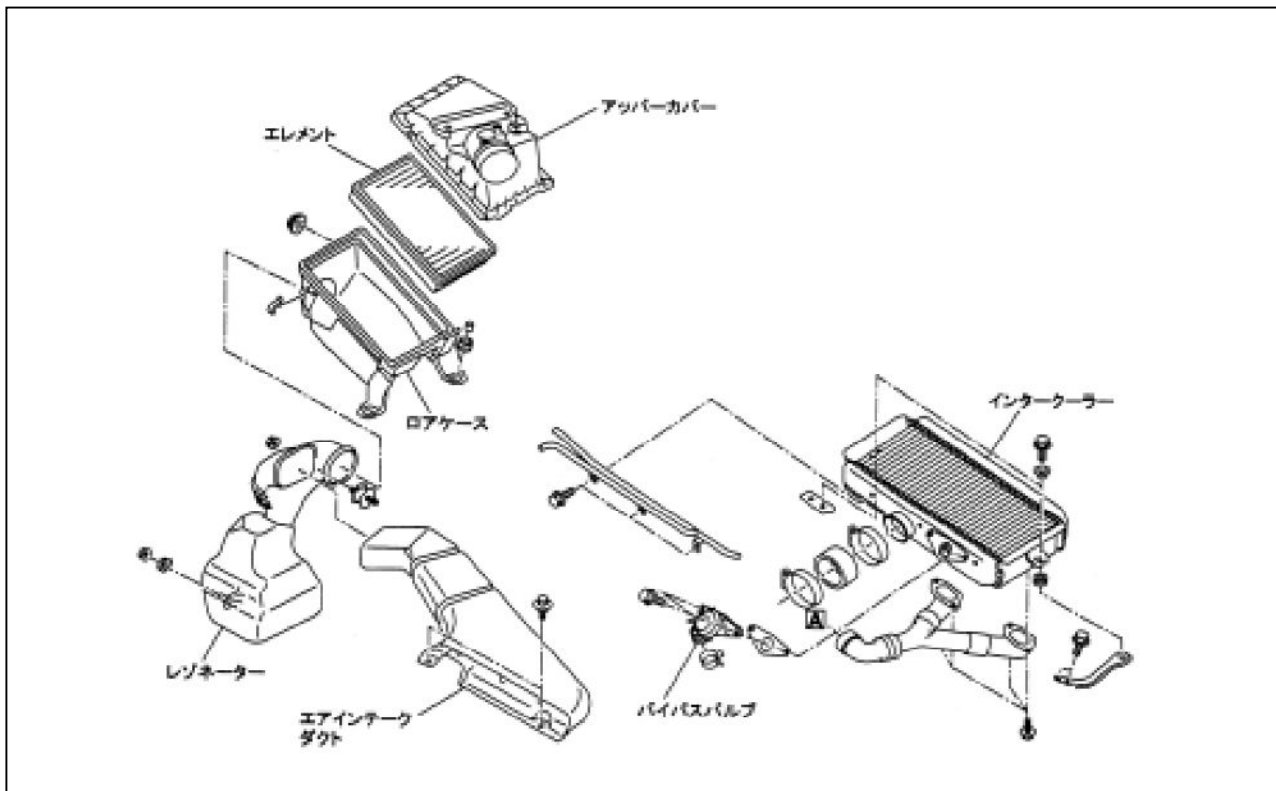


⑥☒

- ①バッテリーのマイナス端子を取り外して下さい。
- ②車両をリフトアップ (ジャッキアップ) しアンダーカバーを取り外して下さい。
- ③バンパー上部のクリップを取り外して下さい。
- ④バンパー下部のクリップを取り外して下さい。
- ⑤左右グリルの裏側にあるクリップを取り外して下さい。
- ⑥マッドガード前部をめくりクリップを取り外して下さい。
- ⑦バンパー取り外し後、バンパービームを取り外して下さい。

**注意** ボルト、クリップ類は再使用します。紛失しないように注意してください。

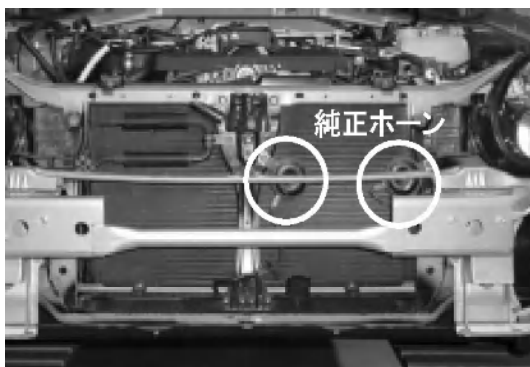
- 2、純正インタークーラー・エアクリーナーケース等の取り外し  
 下図を参考にエアクリーナーケース、レゾネーター、バイパスバルブ、インタークーラーを取り外して下さい。



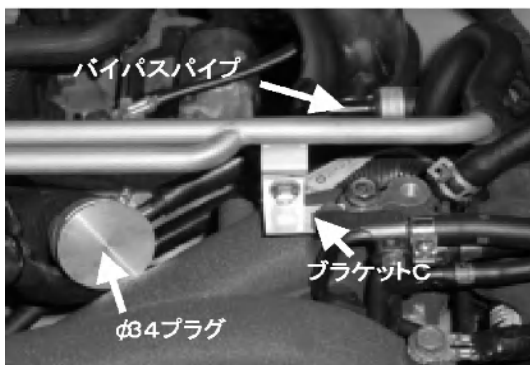
■キットパーツ取り付け■

KIT の取り付けにあたって

- 本製品を装着するにはバンパー等の加工作業が必要です。また、加工の際には必ず保護メガネ・軍手等の保護具を使用して安全に作業をおこなってください。



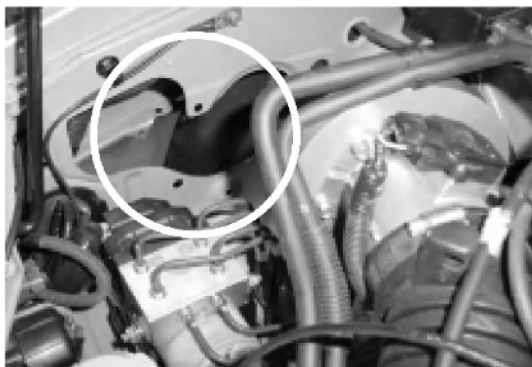
- 1、図のように純正のホーンを移動し固定してください。



- 2、純正のエアバイパスバルブを取り外し、付属のφ34プラグで詮をしてください。  
 φ6 のバキュームホースはエンジン側より取り外し付属のゴムキャップとクランプを使用して栓をしてください。

※φ34 プラグは純正のクランプを再使用してください。

- 3、図を参考に付属のブラケット及び、付属のボルト (M6×16)、ナット (M6) を使用してバイパスパイプをインテークマニホールドへ固定してください。



- 4、 図中○部のようにφ70のインテークパイプが通るように拡大加工してください。

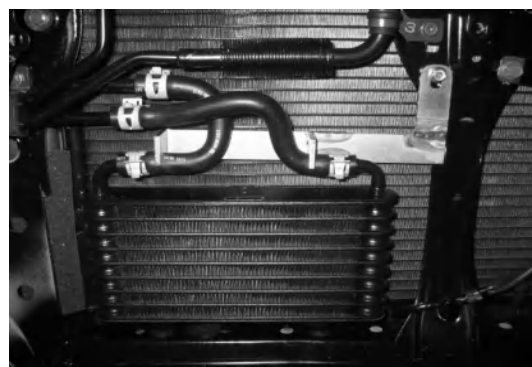
※加工時は保護メガネ・マスク・軍手等を着用して安全に作業してください。  
 ※加工後は塗装を施し錆の防止をおこなってください。



- 5、 ウォッシャータンク上部の取り付けボルト（2箇所）を外し、付属のカラー（φ16-φ6）とボルト（M6×20）を使用して再度取り付けてください。

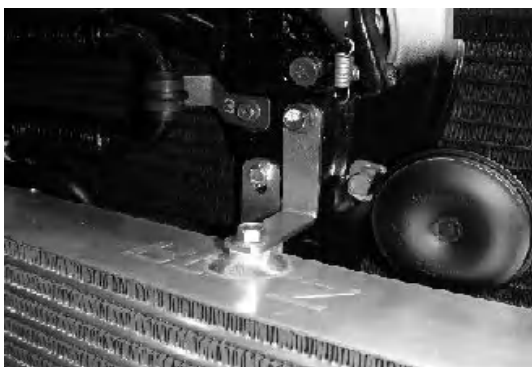
※F型のみ作業になります。

※スペックCのみ



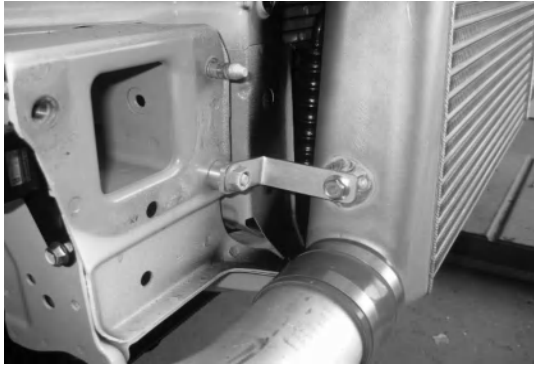
図中○部を切除し、付属のステーとボルト（M8×12）を使用して固定してください。キット取り付け後にオイル量をチェックし、不足している場合は注ぎ足してください。

6、 インタークーラーコア取り付け

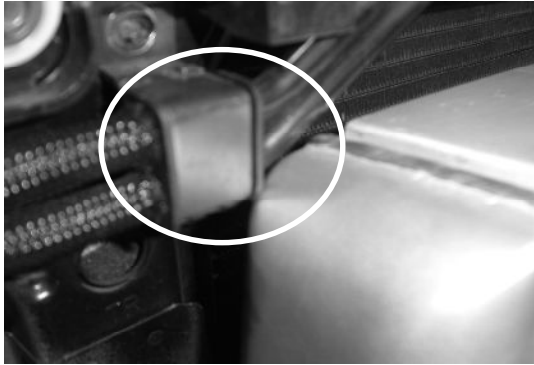


- ① 付属のブラケットとボルト（M8×12）を使用してコアを取り付けてください。  
 L字ブラケットの長いほうがボディ側です。  
 （ボディ側は純正ボルトを使用）



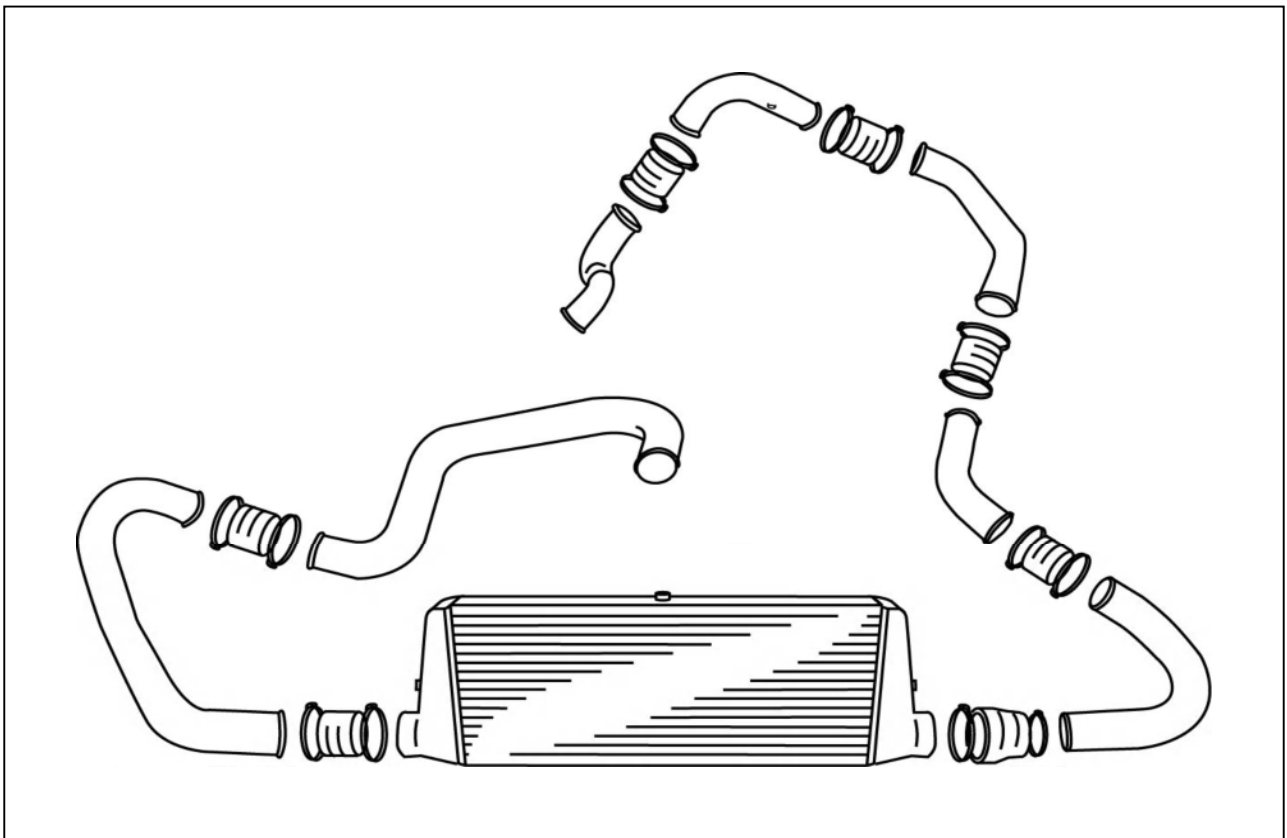


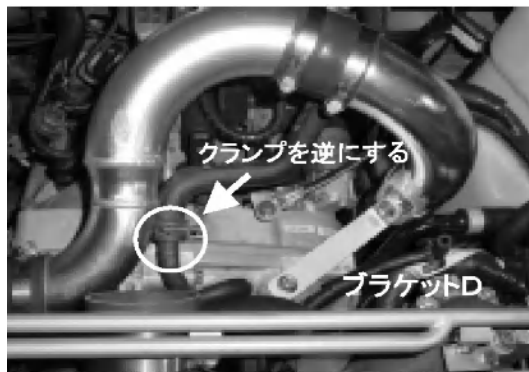
②バンパービーム取り付け部に付属のブラケット、カラー（φ20-φ12）、純正ナットを使用してコアを固定してください。  
（コア側は付属のボルトM8×12を使用）



③コアとパワステクーラーパイプが干渉する場合は図中○部のステーを切除等の加工をしてください。

- 7、付属のパイプとコアを各サイズのクランプ及びシリコンホースを使用して、図のように配管してください。
- ※パイプには No.と方向（ターボチャージャー→スロットル）が記されたステッカーが貼ってあります。
  - ※各パイプがボディ等に干渉しないよう調整してください。
  - ※パイプNo.2はブラケットを使用して固定してください。
  - ※ホコリや異物が入らないように気をつけてください。





①パイプ No.2  
緩衝材としてシリコンホースφ60を使用  
付属のブラケットとボルト（M8×12）を使用してエンジン側と固定



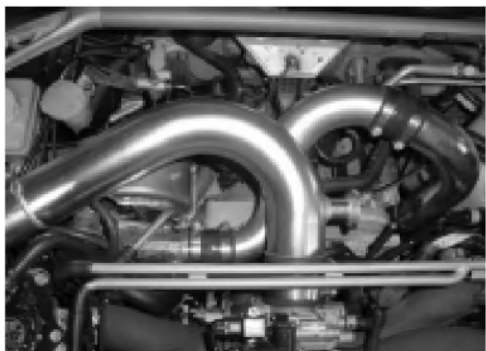
②パイプ No.3  
取り付け前にクランプとシリコンホースを先に  
固定してください。パイプは車両下側から回転  
させながら挿入してください。



③パイプ No.5  
パイプが通るようマッドガードを切除の加工を  
してください。  
ウォッシャータンクとのクリアランスに注意し  
てください。



④パイプ No.6  
フェンダーとの干渉に注意  
純正のエアクリーターは装着不可



⑤パイプ No.7  
純正ソレノイドへの配管、ブレーキマスター  
シリンダーの配管等、パイプ No.1 との干渉に  
注意してください。

## ■バンパーの加工、取り付け■

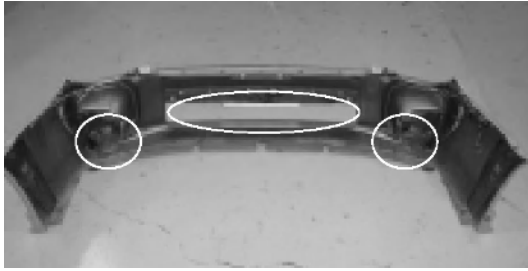
### 1、バンパーの加工

図中○部分が干渉する部分です。

インタークーラーコアやインテークパイプに干渉しないよう切除してください。

※加工時は、保護メガネ・マスク・軍手等を着用して、安全に作業してください。

※純正のフォグランプは装着不可となります。



加工前 (C-E 型)



加工前 (F 型)



加工後

### 2、バンパーの取り付け



①バンパー取り付けにあたってグリルを取り外し図中○部のクリップ取り付け部が見えるようにしてください。(F 型)

②純正のクリップ、ボルト等を使用してバンパーアンダーカバーを取り付けてください。

③バッテリーのマイナス端子を取り付けてください。

## ■エンジンの始動にあたって■

- ・必ず換気のよい場所で行ってください。
- ・コーナリングランプが点灯するか確認して下さい。
- ・各部品はしっかりと固定されているか、エアリークはないか確認して下さい。
- ・インタークーラーの配管を間違えていないか確認して下さい。また、配管が確実に接続されているか、確認して下さい。
- ・配線・配管の取り回しは、周囲の部品との干渉に注意して下さい。可動部と接触したり、長時間の走行で配線・配管に傷が付いたり、配線ショートを起こしたりすると、最悪の場合はエンジンが破損する恐れがあります。

以上でK I Tの取り付けは終了です。

■テスト走行を行い、各部に不具合がないかどうか、確認して下さい。もし、不具合があるようでしたら、もう一度本取扱説明書をよく読み、各部のチェックを行ってください。

**BLATZ**